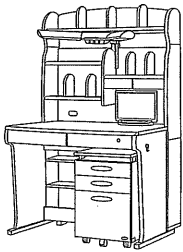


△ このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

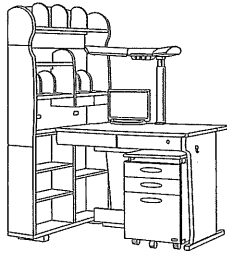
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただきご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

■組立ての前に

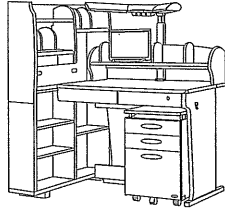
ステップアップデスクは、STEP1、STEP2、STEP3と、用途に応じて3種類のスタイルに組立てることができます。どのスタイルにするか決めてから組立ててください。



●STEP1
(スタンダードタイプ)



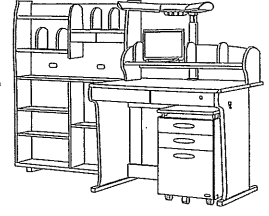
●STEP2
(ユニットデスクタイプ)



上棚をデスクの上におろして使用できます。



●STEP3
(セパレートタイプ)



上棚をデスクの上におろして使用できます。

天然木について

- 展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- カの掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

品番	WDS-575NS	WDS-881NS	ODS-985NS
	WDS-576WS	WDS-882SK	ODS-986WS
	WDF-577NS	WDF-883NS	ODF-987NS
	WDF-578WS	WDF-884SK	ODF-988WS

使用上のご注意

- けが・破損の原因になります。
机や椅子の上に立ったり、飛んだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしない。引き出しや引き手の上に乗ったり、扉等にぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしない。固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない。
- やけどの原因になります。
点灯中や消灯直後のランプ及びその周辺をさわらない。
- 火災の原因になります。
器具やランプに布、紙等をかぶせたり、近づけたりしない。
- 火災、過熱の原因になります。
タコ足配線はしない。
- 火災、感電の原因になります。
コンセントや器具に挿す異物を差し込まない。電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない。差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

点検と修理が必要なとき

- より安全にご使用いただくために次のような異常があったときはお買い上げの販売店にご相談ください。
 - コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
 - 器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき
- 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。
 - 電流ヒューズの交換
 - ランプの交換
 - 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
→火災・感電の原因になります。
- 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。



コイズミ学習机保証書

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
①無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
④消耗品の消耗、又はそれによる故障
⑤本書のご提示がない場合
⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

*ご販売店様へ

必ず全項目をご記入のうえお客様にお返しください。
この保証書は本館に示した保証条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法上の権利を制限するものではありません。

品番	(貸付していない引出し内の白いラベルで品番をご確認ください。)
お客様	お名前 ご住所 〒 電話番号 () -
お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号
年 月 日	
保証期間(お買い上げ日より)	
2ヶ年	

(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、検取書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室 **コイズミファニテック株式会社** 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382

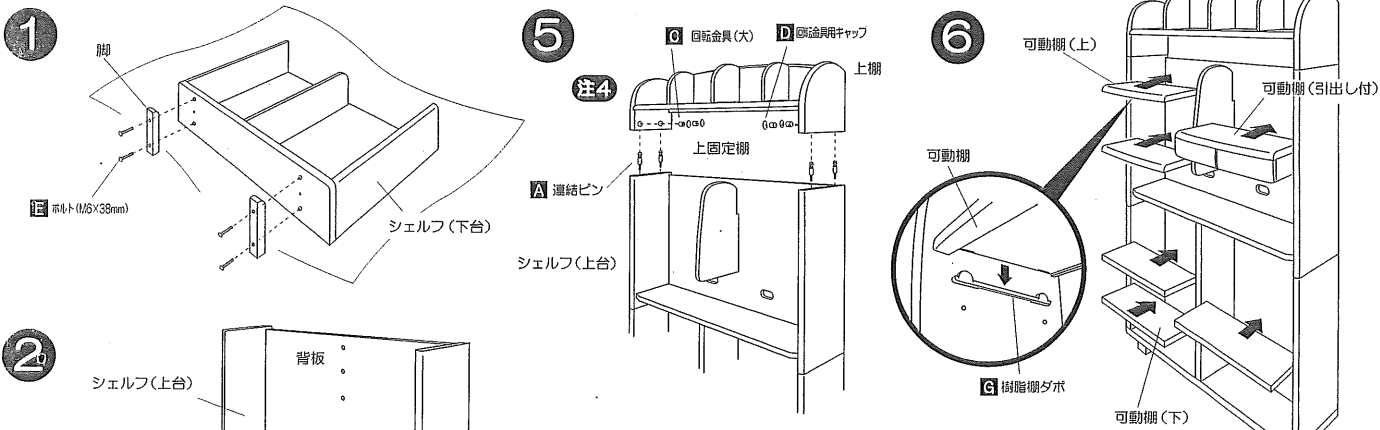
平成19年現在(所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

1 シェルフの組立て方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

■シェルフ付属品 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

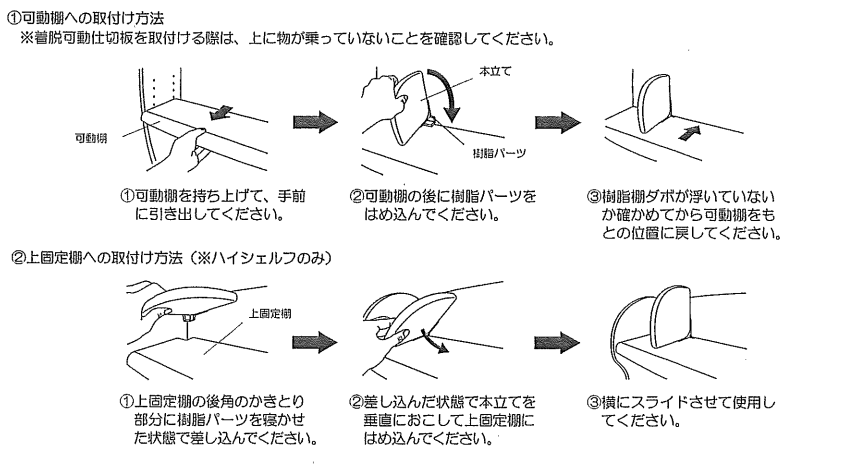
A 連結ピン GKU4MB605 ハイ:×14 ミドル:×4	B 回転金具(小) K127MK118 ハイ:×6 ミドル:無し	C 回転金具(大) K127MK123 ハイ:×8 ミドル:×4	D 樹脂用キャップ GKU4MC31N (GKU4MC29R) ハイ:×8 ミドル:×4	E ボルト(M6×38mm) GKU6BU638 ハイ:×8 ミドル:×6	ボルト(M6×45mm) GKU4BU645 ×2	F ボルト用キャップ 穴埋めキャップ GKU6BC60V (GKU4BC60R) ×2	穴埋めキャップ GKU8AC17V (GKU7AC17R) ×3	G 樹脂棚ダボ YMK7TD08A ×12	ナット用キャップ GKU6DC06V (GKU4DC06R) ハイ:×11 ミドル:×5	コンセントボックス YOSTWS08L ×1	ボルト(M6×30mm) GKU4BU630 ×1	転倒防止金具 FTB6TN02 1セット	上段連結金具セット K127MK08A GKU4BU615 取付セット ×4
--	--	--	---	---	---------------------------------	--	---	------------------------------------	--	------------------------------	---------------------------------	----------------------------	--

- 注1** 回転金具(大)はシェルフ上台とシェルフ下台の連結に使用。 回転金具(小)はハイタイプシェルフの上棚の背板と側板の連結に使用。
- 注2** デスク本体との連結部分以外は共通の組立てボルトを使用(長さ38mm)
- 注3** デスク本体をシェルフの前側から差し込み、シェルフの側板と固定する時に使用(長さ45mm)
- 注4** ミドルシェルフタイプの場合は「上棚」がありませんので④と⑥の組立てはありません。



- 上固定棚の耐荷量は 25 kg です。
→ 25kg 以上のものをのせると破損や怪我の原因になります。
- 可動棚の耐荷量は 15 kg です。
→ 15kg 以上のものをのせると破損や怪我の原因になります。

2 本立てでの取り付け方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

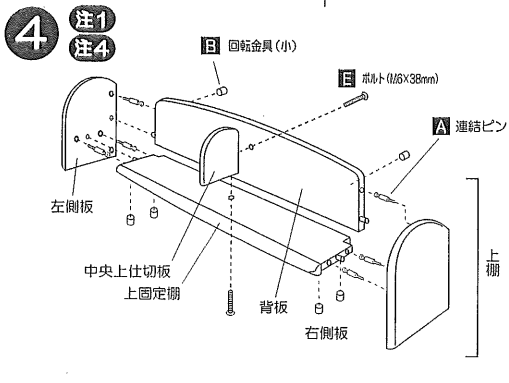
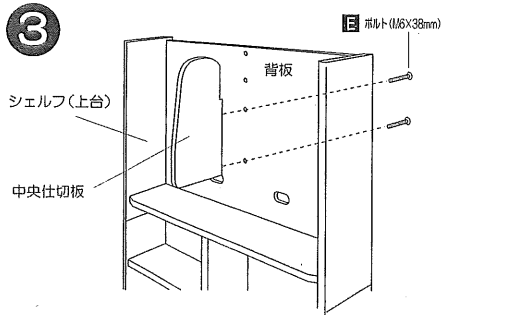
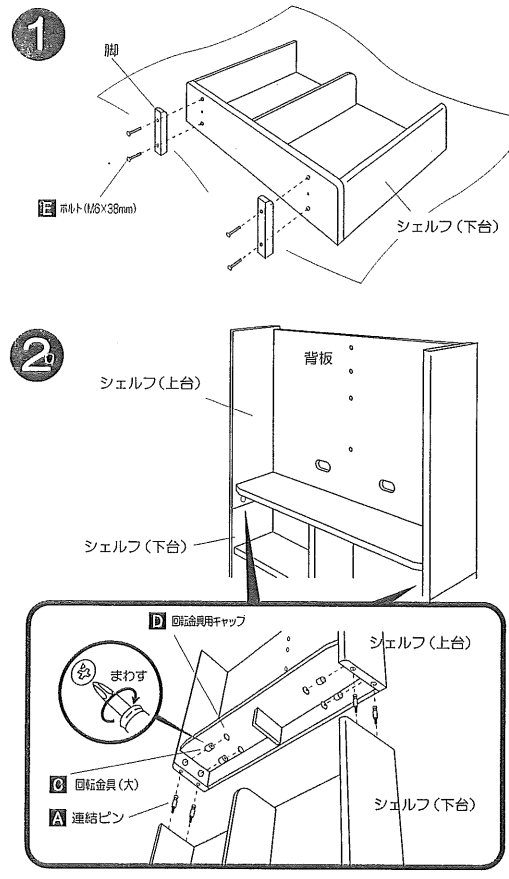
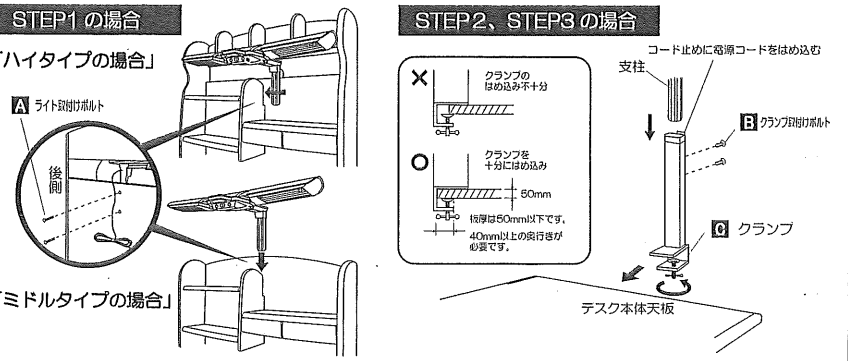


3 照明器具の取り付け方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

■ライト付属品

A ライト取付ボルト M6×30(長) ×2	B クランプ取付ボルト M6×15(短) ×2	C クランプ ×1
-------------------------------------	--------------------------------------	---------------------

- 注1** **A**のボルトは最初から取付けてあり、**B**のボルトはクランプの後にテープ止めしてあります。



4 デスクの組立て方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

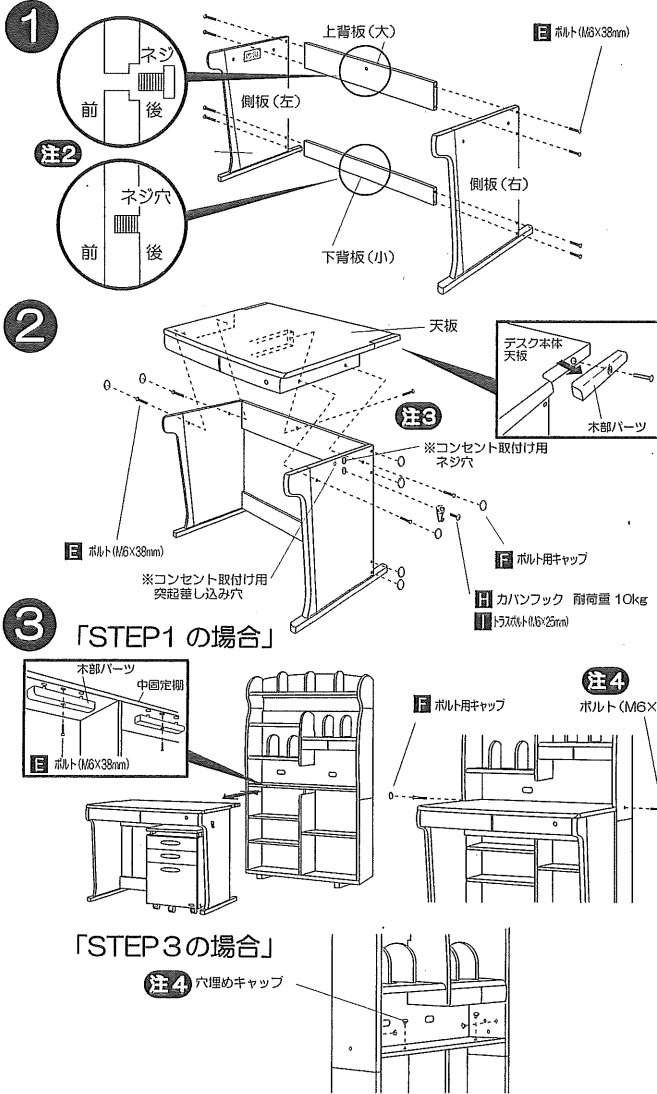
■デスク付属品 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

E ボルト(M6×38mm) GKU6BU63B X13	F ボルト用キャップ GKU6BC06V (GKU4BC06R) X12	ナット用キャップ GKU6DC06V (GKU4DC06R) X2	カギ GKU6KD502 1セット	H カバンフック GKU4KF05R X2	I 耐振ボルト(M6×25mm) GKU4BW625 X2	穴埋めキャップ GKU6AC17V (GKU7AC17R) X2
---	--	--	-------------------------	------------------------------------	--	---

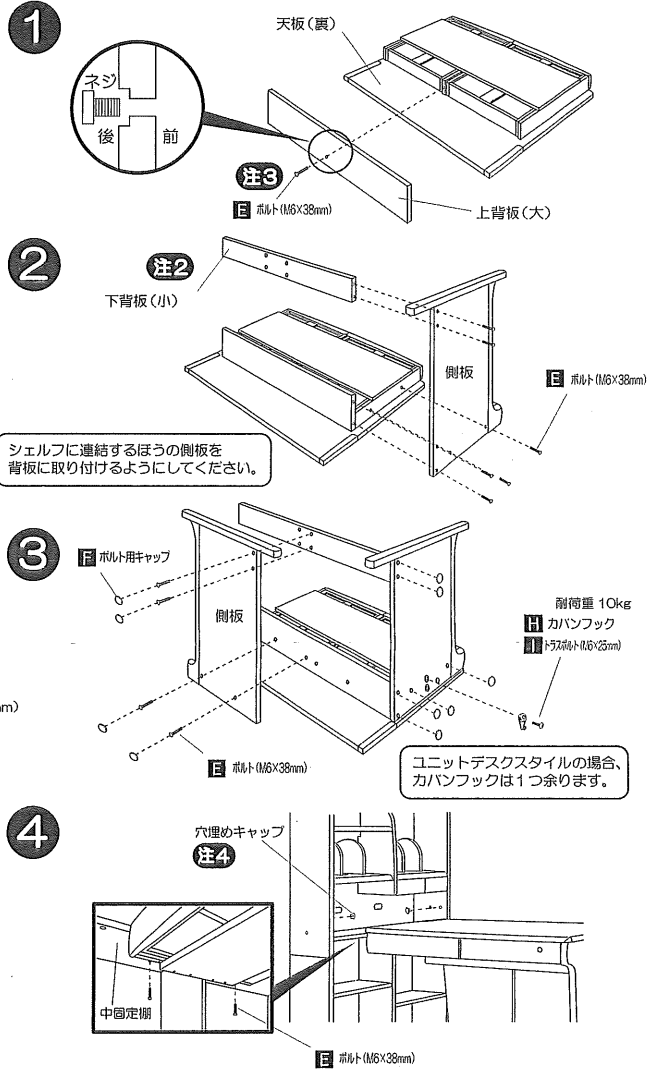
※ナット用キャップはコンセントボックス取付け用ネジ穴にはめ込んでください。
※穴埋めキャップはコンセントボックス取付け用差し込み穴にはめ込んでください。

- 注1** 組立てボルトは長さ38mmですべて共通です。
- 注2** 下背板(小)は4つのネジ穴が無い面を前側にして組立ててください。
- 注3** このボルトは、組立て忘れしやすいのでご注意ください。
- 注4** デスクとシェルフとの連結に使用するボルトと、穴埋めキャップはシェルフに付属しています。
- 注5** 上棚連結金具セットはシェルフに付属しています。

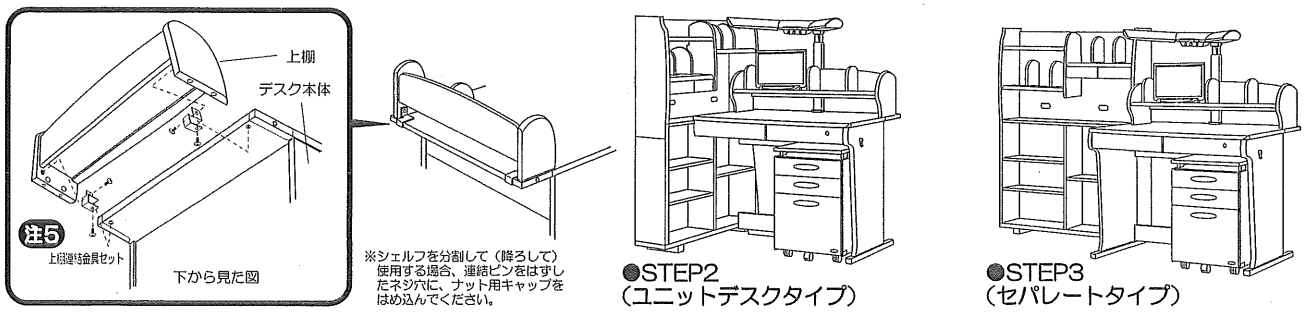
STEP1、STEP3の場合



STEP2 (ユニットデスク) の場合



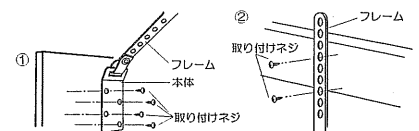
STEP2、STEP3の組立て方するとき、ハイシェルフの上棚をデスク天板にのせる場合



■転倒防止金具の取付け方法

- ① 転倒防止金具(本体)を家具のシェルフ上部に付属のネジ4本にて取付けてください。
※取付け部は18mm以上の厚みで硬い木部を選んでください。
- ② 壁または柱など(木部)、付属のネジ2本が取り付けられるところにフレームの穴をあわせてネジ止めしてください。
※このとき、フレームの長さを任意に位置に合わせてください。

No.	部品名	数
1	転倒防止金具	1個
2	取り付けネジ	6本



使用方法

■コンセントボックスの使用方法

(1) シェルフへの取付け方法

- ①上棚の側板の右内側、または左内側にあるコンセント取り付け用の穴に、コンセント裏面にある突起部を差し込んでください。
- ②コンセント中央にあるネジ穴に、ボルト (M6X30mm・1本) を差し込み、⓪ドライバーを用いてしっかり固定してください。
 - 確実にコンセントを取り付けてください。
 - 落下により、けが・破損の原因になります。
- ③電源コードは上棚の背板のコード通し穴を通して、室内の壁コンセントに接続してください。
 - ※コンセントを上棚に取り付ける場合、お好みに応じて上棚の正面の向かって左、または右に取り付けることができます。
 - ※電源コードの差し込みプラグは、必ず壁コンセントから抜いた状態で、取り付け、付けかえを行なってください。

(2) デスク本体への取付け方法

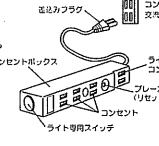
- ①本体の側板の右外側、または左外側にあるコンセント取り付け用の穴に、コンセント裏面にある突起部を差し込んでください。
- ②コンセント中央にあるネジ穴に、ボルト (M6X30mm・1本) を差し込み、⓪ドライバーを用いてしっかり固定してください。
 - 確実にコンセントを取り付けてください。
 - 落下により、けが・破損の原因になります。
- ※コンセントを本体の側板に取り付ける場合、お好みに応じて本体の左側板、または右側板に取り付けることができます。
- ※電源コードの差し込みプラグは、必ず壁コンセントから抜いた状態で、取り付け、付けかえを行なってください。

(3) 机のコンセントは4口で、合計1300ワット(W)までの家電製品が使用できます。

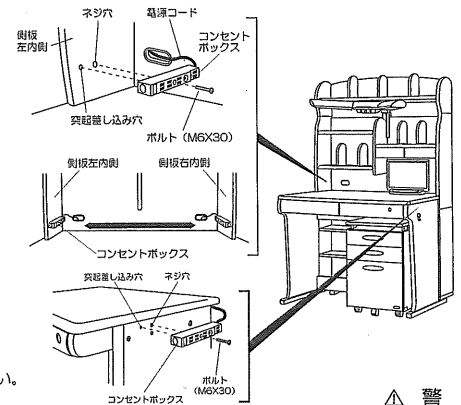
- ご使用の家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1300ワット(W)以下となることを確かめてからご使用ください。エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W)数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。
- 合計が1300ワット(W)を超えた状態でご使用になりますと、ブレーカーがはたらきコンセントが使用できなくなります。
- ライト専用コンセントは、付属のライト以外には絶対に使用しないでください。
- 付属のライト以外の家電製品を使用されますと火災・発煙・過熱の原因になります。
- 机のコンセントで使用できない場合は室内の壁コンセントで家電製品をご使用ください。

(4) ブレーカーがはたらいた場合

- ①ブレーカーが手前に飛び出します。
- ②コンセントボックスのすべてのコンセントから電源コードを抜いてください。
- ③ブレーカーを押し込んでください。



- ご使用の家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1300ワット(W)を超える場合、その他過電流が流れる場合は、原因を取り除いたうえで、ご使用ください。
- エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W)数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。
- 原因を取り除かず、リセット操作を繰り返した場合、発煙・過熱・変形の原因となります。



▲ 警告

- このコンセントは固定した状態で使用する様に設計されています。ボルトを外した状態で使用や延長コードとしてのご使用はおやめください。
- コードが早くんだり、火災・感電・破損の原因になります。
- ネジ頭をはずしたり、分解・修理・改造は絶対にしてはいけません。
- 火災・感電の原因になります。
- プラグは完全に挿入まで差し込んでください。
- 不完全だと、火災・感電の原因になります。

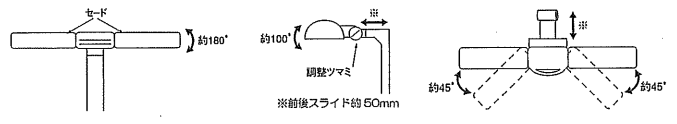
■照明器具の使用方法 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

(1) 電源コードの接続

- ①電源コードの差し込みプラグを交流100ボルト(V)のコンセントにしっかり差し込んでください。
 - 火災・感電の原因になります。
- ②コンセントの差し込み口がゆるまない状態でご使用ください。
 - ゆるんだままご使用になりますと、火災・過熱の原因になります。ゆるんでいる場合は必ず電気店に点検、修理を受けてからご使用ください。

(2) 操作方法

- ライトの動作範囲は、右図のようになっています。
- セードをお好みの角度に調節してください。
- 各部の動きが軽くなったり、セードが下がってきた場合は調整ツマミを右に強く回してください。
- セードは左右両端からそれぞれ約45°手前に可動します。
- 各部にストッパーがついているので無理に回さないでください。
- ライトの破損や断線を引き起こし、火災・感電の原因になります。



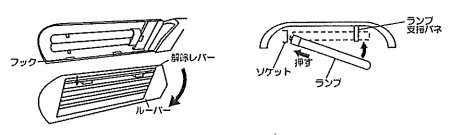
(3) ライトの調光機能 (SB-763のみ)

調光機能が付いており、ツマミを右に回せばランプの明るさが増し、左に回せばランプの明るさが減少します。(右端を100とすれば左端は約60です。: 電力比)

(4) ランプの交換方法

- ①ランプ交換の際は、必ず電源を切って、しばらくしてから行ってください。
 - 電源を切らなると感電の原因となることがあります。また、点灯中や消灯直後に、ランプおよびランプ周辺をさわると、やけどの原因になります。
- ②ランプは適合したランプを使用してください。(右表参照)
 - 適合しないランプを使用すると、火災の原因になります。
- ③ランプが寿命になりますと保護回路が働きそのランプは突然消灯しますが、故障ではありません。ランプを交換し約5分後に電源を入れ直せば正常に点灯します。
 - 一旦両方のスイッチを切ってから電源を入れ直してください。
 - 再点灯しない場合、スイッチ ON・OFF 操作を2・3回行ってください。
- ④ルーバーの解除レバーを外側へ押す。
- ⑤ルーバーを矢印の方向へ引きだす。
- ⑥ランプをランプ支持バネから外し、ソケットから引き抜いてください。
- ⑦ランプを右図の要領でソケットに差し込み、ランプ支持バネにはめ込んでください。
 - ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。
 - 破損・落下の原因になります。
- ⑧ルーバーを取り付けてください。フックに差し込んでから解除レバーが引っかかるまで押し上げてください。

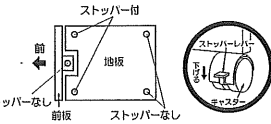
ライトタイプ	定格電圧	周波数	適合ランプ
SBライト	AC 100V	50Hz / 60Hz 共用	コンパクト形蛍光ランプ P形 PFL 18EX-N × 2本



■ワゴンの使用方法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

(1) キャスターの取付け・使用方法

- ①地板の裏にキャスター4個をしっかりと差し込んでください。
- ②下段引出しの下のキャスター取付穴にキャスター (ストッパーなし) 1個をしっかりと差し込んでください。
- ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。
- 移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押下してください。



(2) ワゴン昇降天板 上下操作方法

●天板を上げるとき

- ①両手で天板の左右を持つ。
- ②ゆっくりともち上げる。(11段階調節できます。)

●天板を下げるとき

- ①両手で天板の左右のレバーを上へ引き上げる。
- ②レバーを引き上げたままゆっくりおろす。

- 天板には20kgを超えるものを載せないでください。
- けが・破損の原因になります。(天板中央部僅かな荷重:100kg)
- 昇降天板は水平を保つようにして固定してください。
- 傾いたまま使っていると、天板の上のものが落ちたりして、けが・破損の原因になります。
- 昇降天板の可動操作は、両手でゆっくり確実に行ってください。
- 力の加えたり固定が不完全ですと、けが・破損の原因になります。
- 昇降天板にもものぞいた状態で、天板可動操作はしないでください。
- けが・破損の原因になります。
- 天板を引出しの上に乗らないでください。
- けが・破損の原因になります。
- 急しく動かしたり、押し込んでおかないでください。
- 指がけがをしたり、他のものをこわしたりする原因になります。
- 水平を保つように置いてください。
- ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。

▲ 警告

■カギの使用方法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

- カギを差し込んで、右へ180°まわすと開まります。
- カギを差し込んで、左へ180°まわすと開きます。

※カギは全機種共通の為、盗難防止の保障はいたしかねます。
 ▲カギは最後まで差し込んでから操作してください。また、まわし過ぎないようにしてください。
 → カギや錠前の破損の原因になります。

■引き出しの使用法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

<引出しのはずし方>

- ①金属レール (デスク本体、ワゴン上・中引出し)
- 引出しは、内面のレール取付ビス (左・右) 2本をはずすと抜き取れます。
- ②ワゴン下引出し3段階引きフルオープン
- レバーを上へ(左側)下へ(押し)しながら引出しを抜くとはずれます。

<引出し内の耐荷重>

- デスク本体引出し……6kg
- シェルフ小引出し……1kg
- ワゴン上引出し……5kg
- ワゴン中引出し……5kg
- ワゴン下引出し……2.0kg

